



未来を創る八幡っ子



ホームページ

八幡が一つになった！

感動の八幡小学校大運動会

5月23日(土)、初夏の清々しい晴天に恵まれ、八幡小学校大運動会が盛大に開催されました。

「元気いっぱい 22人の底力」のテーマのもと、子どもたちはこれまでの練習の成果を十二分に発揮。特に小学校生活最後となる6年生の、一瞬一瞬を噛みしめるような凛々しく気合の入った表情は、見る者の心に深く響きました。

今年度も、保護者や地域の皆様の温かな支えが大会を彩りました。白熱した競技への参加に加え、趣向を凝らした仮装などで会場を笑いの渦に包み込み、大会を大いに盛り上げていただきました。

子どもたちの頑張り、地域の皆様の深い愛情が重なり合い、八幡小ならではの一体感に包まれた最高の一日となりました。たくさんのご声援とご協力、本当にありがとうございました。



未来への扉を開こう！ 1年生の「GIGA 開き」

5月28日(木)、玖珠町教育委員会より新1年生へクロームブックが貸与される「GIGA 開き」が行われました。

御手洗 ICT 指導員から使い方の説明を受けたあと、一人ひとりに専用の端末が手渡されました。少し緊張した面持ちで、自分だけのパスワードを慎重に入力。無事に画面が起動し、鮮やかな色彩が目飛び込んでくると、子どもたちの顔にはパッと明るい笑顔が広がりました。

今後は授業の中で少しずつ活用する場面を増やし、ICT 機器を「魔法の道具」のように使いこなしながら、子どもたちの探究心や学ぶ意欲をさらに高めていきたいと考えています。



泥んこになって、一苗入魂！ 全校田植え



5月29日(金)、初夏のまぶしい太陽が降り注ぐ絶好のコンディションのもと、全校児童による田植えを行いました。

4・5年生が大切に育て、10cmほどに成長した苗を手には、いよいよ泥の中へ。最初は足元の感触に戸惑っていた1年生も、上級生や地域の方々にコツを教わると、次第に手際よく植えられるようになりました。22名全員が腰を据え、一苗一苗に「おいしくな～れ」と願いを込めながら、八幡の田んぼを鮮やかな緑色に染め上げました。

ご指導いただいた長尾様ご夫妻をはじめ、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。秋の収穫の日まで、全校で成長を見守っていきます。



地域の温かい手で学力アップ！ 「寺子屋教室」開校

6月8日(月)、寺子屋教室開校式が行われました。

今年度も地域のサポーターの皆様が、1～3年生の基礎学力の定着を目指して、算数の学習をきめ細やかに指導していただきます。開校式でサポーターの方々の自己紹介が行われた後、子どもたちはさっそく学年ごとの教室に分かれて算数の勉強をスタートさせました。

この寺子屋教室は、来年2月まで毎週月曜日に開設されます。温かく見守ってくださる地域の先生方との触れ合いを通じ、学ぶ楽しさをさらに膨らませていってほしいと思います。サポーターの皆様、これからどうぞよろしくお願いいたします。



自分の命は自分で守る！ 交通安全教室

6月5日（金）、交通安全協会の神田様と八幡駐在所の赤嶺様を講師にお迎えし、交通安全教室を開催しました。

3時間目は1～3年生が道路の正しい歩き方を勉強しました。古後小から参加した2年生の長尾真成さんも一緒に、ランチルームでの座学とグラウンドでの歩行訓練に挑戦。「右、左、右」の確認や、手を挙げて横断することの大切さを学びました。

4時間目は4～6年生が自転車の安全な乗り方を学習しました。点検の合言葉「ブタハシャベル（ブレーキ・タイヤ・反射材・車体・ベル）」をもとに各自の自転車を丁寧に確認。その後はグラウンドの模擬コースで、交差点での一時停止や後方確認などの熱心な指導を受けました。

行動範囲が広がる季節です。今回学んだことを日頃から実践し、絶対に事故のない安全な登下校・運転を心がけましょう。神田様、赤嶺様、丁寧なご指導をありがとうございました。



「もしも」に備える！ 地震避難訓練を実施

6月10日（水）、全校で避難訓練を実施しました。今回は「大きな地震が収まった後、給湯室から火災が発生した」という複合災害を想定して行いました。

子どもたちは担任の指示をよく聞き、「お・は・し・も」（おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない）の約束を守りながら、ハンカチで口を覆って速やかにグラウンドへ避難することができました。

災害はいつどこで起こるか分かりません。学校でも指導を続けますが、ぜひご家庭でも「いざという時の避難場所や連絡方法」について話し合う機会を持っていただければ幸いです。



1・2年生生活科公開授業「やさいをそだてよう」

6月12日（金）、1・2年生の生活科で公開授業が行われました。これは、こども園などの就学前教育から小学校への「円滑な接続（幼保小連携）」を目指す取り組みの一環です。当日は町内の各園や小学校の職員、教育委員会など20名を超える方々が参観に訪れました。

授業のテーマは「やさいをそだてよう」。より深く学ぶため、用務員や学校司書もゲストティーチャーとして協力しました。はじめは多くの大人に囲まれて緊張気味の子どもたちでしたが、後半は、本やタブレットで熱心に世話の仕方を調べたり、元気に発言したりする頼もしい姿が見られました。

園の先生方に成長した姿を見てもらえて、子どもたちも嬉しそうでした。これから心を込めて、おいしい野菜をたくさん育てていってほしいと思います。

